

あかんで〜「戦争する国」

「戦争法案」で「殺し、殺される」国に



◆「戦闘地域」に派兵

これまで自衛隊の活動は「非戦闘地域」のみ。それでもイラクではロケット弾の攻撃を受けたり、輸送機がミサイルの標的に。

今度の法案では自衛隊が「戦闘地域」で活動するよう。「殺し、殺される」危険が飛躍的に高まります。

◆「治安維持」で武器使用

PKO（国連平和維持活動）法を改定して、国連の活動でなくても、「治安維持」活動に参加。武器も使用します。

3500人が戦死したアフガンでの国際治安支援部隊（ISAF）のような活動に参加することになります。

◆「集団的自衛権」は侵略や干渉のこと

アメリカによるベトナム戦争、旧ソ連によるアフガン戦争など、「自衛」という口実で他国を侵略したり、干渉してきたのが「集団的自衛権」。アメリカにノーと言えない日本の政権のもとでこれを行えば、アメリカが始める戦争ならどんな戦争でも自動参戦することに。

70年間戦争していないことこそ日本の誇り



◆憲法9条が邦人を守ってきた

アフガンで民間の支援を続けるペシャワール会の中村哲さんは「9条がバックボーンとして僕らの活動を支えていてくれる、これが我々を守ってくれてくれたんだな、という実感があります」と、「戦争する国」づくりのもとでの在外邦人の安全に危惧を表明。（マガジン9より）。

◆韓国はベトナム戦争で4700人戦死

平和憲法を持たない韓国では、米国からの経済援助と引き換えに、64～73年までの間に、のべ約31万人を派兵。約4700人が戦死しています。

◆憲法9条を生かした平和外交を

ASEAN（東南アジア諸国連合）では、年間1000回に及ぶ話し合いをして、紛争を軍事対立にしない努力を続けています。

東アジアでも、紛争の解決のため、平和的な話し合いをすすめることが大切ではないでしょうか。

集まろう、声をあげよう

国民多数の声を無視して、「戦争法案」や、残業代ゼロ法案、生涯派遣法案などをすすめる安倍政権の暴走にNOの声をもちましょう。

許すな!

まわれ!

戦争する国づくり 憲法と平和、いのちとくらし
STOP安倍政権!
「戦争法案」阻止!
6.23府民集会

集会プログラム

- 18:30 開会
・主催者あいさつ
・国会情勢報告
・決意表明
・集会宣言採択
・閉会あいさつ
- 19:10 デモ行進出発

会場：扇町公園



実行委員会参加団体

国民大運動大阪実行委員会
安保破棄・諸要求貫徹大阪実行委員会
憲法改悪阻止大阪府各界連絡会議